

立候補趣意書

会長候補

氏名：麻田 博之
勤務先名称：医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院

・士会役員歴

理事：平成12年度～現在（9期）
学術局担当（生涯学習部、新人教育部、新人発表部）
学術局副局長：平成28年度～現在
表彰審査委員長：平成18年度～平成28年度
京都府理学療法士学会 学会長：第20回 準備委員長：第9回、第15回
代議員：平成26年～現在

・抱負など（400字以内）

私は、京都府理学療法士会が発展していく為に3つの柱が大切と考えています。【社会的活動】これまで理学療法士をとりまく大きな社会変動として介護保険導入、回復期リハ棟、そして現在は地域包括ケアシステム構築が大きな課題となっています。この中で理学療法士が活躍できる場を整理し行政や他団体と協調していくことが求められます。【学術的活動】我々は医療専門職であり日々の研鑽は責務です。その中で会員が求めるもの社会が求めるもの等、学術的な裏付けを精査し的確に企画に反映していく必要があります。【事務管理】士会運営で事務局強化は避けて通れません。会員情報管理から各種情報提供、行政や他団体への正確かつ的確な対応、今後益々重要な役割をなします。協会との情報リンクを効率的に進めていく事も必要と考えます。これら課題と向き合う執行部は個人への負担を軽減し、チームで対応しながら皆で成長しあえる組織を目指す京都府士会です。

立候補趣意書

理事候補

氏名：池添 冬芽
勤務先名称：京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻

・士会役員歴

平成12年度～23年度 京都府理学療法士会 総務部部長
平成24年度～現在 京都府理学療法士会 総務部理事

・抱負など（400字以内）

現在、京都府理学療法士会の総務部理事として、士会事務局業務に携わっております。
近年、士会事務局においては急激な会員増や対外的業務・委託業務の増加などに伴い、ますます膨大な事務仕事を処理しなければならなくなっています。士会事務局および総務部の課題はまだ山積みですが、今後も引き続き、士会事務局機能ができるだけ機能的・効率的にまわるようなシステムづくりをしていきたいと考えています。

立候補趣意書

理事候補

氏名：石井 光昭
勤務先名称：佛教大学保健医療技術学部

・士会役員歴

平成18年～ 会誌編集部長
平成22年～ 理事（学術局）
第23回京都府理学療法士学会 学会長
第53回近畿理学療法学会 準備委員長

・抱負など（400字以内）

高齢社会の到来による社会のニーズの多様化、需給バランスの問題など、理学療法士を取り巻く環境は大きく変化しつつあります。京都は南北に長いことから、社会の変化による影響は地域間で大きな差を生じます。4期8年間、理事を務めてまいりましたが、引き続き、この社会的負担にこたえるために、尽力したいと考えております。
2020年3月に開催予定の第59回近畿理学療法学会の学会長も拝命しており、学会で盛況で意義あるものとなるように、この二年間、準備を進めていきたいと考えています。

立候補趣意書

理事候補

氏名：梅田 匡純
勤務先名称：京丹後市立弥栄病院リハビリテーション科

・士会役員歴

平成14年度～23年度 選挙管理委員会
平成20年度～23年度 地域部副部長
平成24年度～25年度 理事（北部研修部）
平成26年度～29年度 北部研修部部長

・抱負など（400字以内）

京都府は府庁所在地（京都市）への人口集中度が54%であり、東京都を除くと全国1位といわれています。その傾向は理学療法士でもみられ、北部研修部が対象とする丹後地域および中丹地域は、面積で京都府全体の半分弱（約45.2%）、会員数では1割に満たない（約9.5%：243名/2563名）状態であり、京都市内に集中しているのが特徴です。そのため知識技術の習得や共有などの環境は十分ではないと思いますが、患者や利用者に対して劣らぬ技術が提供できるよう質が担保できるための工夫が必要になると考えています。少数の北部地域の会員では、対応することに限りがありますので、府北部に籍を置く理事として、現状の把握を行う中で優先度を判断し、この地域の特性に合った士会の体制づくりに少しでも貢献できるよう努力を重ねてまいります。どうぞ、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

立 候 補 趣 意 書

理事候補

氏 名： 江平 知子

勤務先名称： 聖ヨゼフ医療福祉センター

・ 士会役員歴

平成 28 年度～京都府理学療法士会 理事 業務推進部担当

・ 抱負など (400 字以内)

理学療法士の数は年々増加し、活動の場も広がっています。多様化していく現在の状況においても、基本となるのは、人と人との繋がりでと感じています。私たち理学療法士が、理学療法という仕事を通じて、人の繋がりを形成していくためには、この士会のあり方は大変重要であると思います。

このような観点から、士会の運営に携わっていきたくと考えております。よろしく願い致します。

立 候 補 趣 意 書

理事候補

氏 名： 小寺 翔馬

勤務先名称： 医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院

・ 士会役員歴

平成 27 年度～29 年度
京都府理学療法士会 新人教育部 副部長

・ 抱負など (400 字以内)

理学療法士を取り巻く社会環境は今後大きな変遷を迎えます。

理学療法士が今以上に社会の中で地位を確保していくためには、会員一人ひとりの研鑽は必要不可欠なものです。それだけでなく士会という団体が社会の中で何ができるのかが重要になると考えております。

しかし、士会がどのような活動をしているかを社会だけでなく、会員の皆様にも十分に周知できておらず、会員の皆様の士会活動への関心も高いとは言えないのが現状ではないでしょうか。

士会活動が充実していくためには、会員の皆様の士会活動への参加が不可欠です。

今後は士会活動に関する情報発信の方法を見直し、会員の皆様により参加頂ける、士会づくりを進めていきたいと思っております。

立 候 補 趣 意 書

理事候補

氏 名： 荻谷 康之

勤務先名称： 西陣病院

・ 士会役員歴

平成 2 年度～7 年度 京都府理学療法士会財務部部長
平成 8 年度～現在 京都府理学療法士会財務部 理事
平成 28 年度～現在 京都府理学療法士会事務局副局長

・ 抱負など (400 字以内)

私は現在財務担当理事として事務・財務を中心に士会事業に携わらせて頂いております。

例年多くの会員の方に御入会頂き、もう少しで在会者 2500 名を超える団体になってまいりました。しかし、会員数の増加と共に事務作業の煩雑化と事務量の増加が加速的に進んでいます。また、30 年度からは協会の方針の下、年会費の前納制と未納退会の猶予期間の大幅な短縮が図られます。近年にない大きな改革を受けて士会事業についても円滑に運営が行なえるよう事務局体制の強化と組織作りの検討が必要であると考えております。

会員皆さんの意見をお聞きし、士会づくりのお手伝いをさせて頂きたいと考え、この度再度理事に立候補させて頂きました。宜しく願い致します。

立 候 補 趣 意 書

理事候補

氏 名： 佐藤 文寛

勤務先名称： 京都第一赤十字病院

・ 士会役員歴

平成 26～27 年 公益事業部 副部長
平成 28～29 年 公益事業部 部長

・ 抱負など (400 字以内)

この度、理事に立候補いたしました、佐藤文寛と申します。私は 15 年間、士会活動を通して府民への公益事業に携わってまいりましたが、その中で病院にいたるだけでは気づかないこと、学べないことなど、様々なことを経験してまいりました。

今後、京都府理学療法士会のさらなる発展を目指すとともに、もっと若い人たちにもこの素晴らしい経験や出会いの機会を提供してまいりたいと考えております。

まだまだ若輩者ではございますが、どうぞよろしくお願い致します。

立候補趣意書

理事候補

氏名： 関 恵美

勤務先名称： 京都民医連第二中央病院

・士会役員歴

理事：平成 21 年度～25 年度 社会局公益事業部担当
 平成 26 年度～27 年度 // 業務推進部担当
 平成 28 年度～現在 // 地域包括ケア推進部
 委員：平成 26 年度～現在 訪問リハ等検討委員

・抱負など (400 字以内)

私は平成 5 年より部員として、21 年からは理事として士会活動に参加してきました。長年士会活動を続けてきた理由は、社会に対して理学療法士として貢献したいとの考えからです。また、社会に対して行動することで理学療法士の仕事を守ることで、地位の向上につながるの考えからです。現在 2500 名の会員を抱えている京都府士会ですが、理学療法士を取り巻く環境は年々厳しくなっています。そのような情勢のなかで、ますます組織力（行動と数）の向上、質の向上が必要と考えています。士会員の声に広く耳を傾け、その声が反映される士会づくりに努めていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

立候補趣意書

理事候補

氏名： 中本 隆幸

勤務先名称： 医療法人 啓信会 京都きづ川病院

・士会役員歴

平成 20 年度～平成 26 年度 社会局 公益事業部 部員
 平成 26 年度～平成 29 年度 社会局 保険部 理事
 平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月 社会局副局长

・抱負など (400 字以内)

平成 26 年度～29 年度の 4 年にわたり理事を務めさせて頂きました。この 4 年間主として、社会局保険部の業務および平成 29 年度から社会局の副局長を担当させて頂きました。ご周知の通り、平成 30 年度を境に更にリハビリテーションにおける医療保険・介護保険は変化致します。私たち理学療法士が職能団体として活動していくにあたり、母体である日本理学療法士協会、また各他府県士会との連携の強化が重要であると考えております。京都市会の社会局、学術局としてのそれぞれの理学療法士能力の向上、公益性にも目を向け国民の皆さんに理学療法をより知って頂く必要があります。

4 年間の理事として勉強させて頂いた事柄を更に発展させ、職能団体として京都府理学療法士会を向上させていく、次の 2 年間にさせて頂きたいと考えております。会員の皆様の協力を得て頑張りたいと考えております。どうぞ宜しくお願い致します。

立候補趣意書

理事候補

氏名： 田後 裕之

勤務先名称： 社会医療法人岡本病院(財団)京都岡本記病院

・士会役員歴

平成 26～29 年度 京都理学療法士会 社会局保険部 部長
 (平成 26 年度 京都府理学療法士学会 準備委員長)
 (平成 28・29 年度 日本理学療法士協会 職能課生活期ワーキンググループ協力委員)

・抱負など (400 字以内)

国は、平成 30 年度診療報酬・介護報酬同時改定で地域包括ケア体制推進に加え、高齢者のみならず障害者や子どもなどが、共に支え合いながら安心・安全に自立(律)して暮らせる『地域共生社会』の実現を打ち出しています。

私たち理学療法士には治療者としての職責遂行(最大限可能な心身機能改善・生活活動向上、参加促進)と併せて主体性に寄り添った地域支援が求められています。

京都府理学療法士会が、これからも専門職の資質向上への寄与(知識、技術、情報共有)と同時に、地域住民・社会にとっての公益性(日常生活に不可欠のサービス、地域社会にとって必需のサービス)を育てていける職能団体であるよう微力ながら一端に加わりたく立候補をいたしました。皆様の協力を頂きながら、「Keep it Fun(楽しむこと)」「変化への柔軟性」「メリハリとバランス感覚」を見失わず取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

立候補趣意書

理事候補

氏名： 南角 学

勤務先名称： 京都大学医学部附属病院

・士会役員歴

平成 20～23 年度 総務部 副部長
 平成 24～29 年度 総務部 部長
 平成 17～28 年度 選挙管理委員長
 第 27 回京都府理学療法士学会会長

・抱負など (400 字以内)

総務部部長、選挙管理委員長、第 27 回京都府理学療法士学会の会長として、京都府理学療法士会の活動の発展に関わってきました。今後は理事として、会員の皆様のご支援をいただきながら京都府理学療法士会のさらなる発展のために微力ながら貢献したいと考えております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

立候補趣意書

理事候補

氏名：西村 純
勤務先名称：済生会京都府病院

・士会役員歴

平成 20 年～ 新人発表部部长
平成 28 年～ 学術局・新人発表部担当理事

・抱負など (400 字以内)

この度、京都府理学療法士会の理事に立候補した西村です。現在まで、京都府理学療法士会において生涯学習部の部員として、その後は新人発表部部长・理事として、研修会・新人の症例発表会を開催してきました。京都府には、毎年、たくさんの新入理学療法士が京都に就職してきます。私の現在までの士会の活動の中で、多くの人が「機会があれば」学会や研究に携わってみたいと思っているのではないかと感じています。少しでも、そんな若い意欲のある理学療法士の機会になれるよう力になれば、京都府理学療法士会全体に少しでもお役に立てばと思い、立候補しました。どうぞよろしくお願ひ致します。

立候補趣意書

理事候補

氏名：堀江 淳
勤務先名称：京都橋大学

・士会役員歴

平成 28 年 4 月～平成 30 年 3 月 生涯学習部担当理事
平成 29 年 12 月 第 28 京都府療法士学会会長

・抱負など (400 字以内)

平成 28 年より京都府理学療法士会理事を 2 年間経験させていただきました。理事を務めさせていただいた経験の中で感じたこととして、もっと会員の皆様に関心を持っていただける、開かれた士会にしていかなくてはならないということです。これまで、私自身も、一般会員として先輩先生方の士会運営の御努力に甘えていた部分が多分にありました。しかし、近年、理学療法士を取り巻く環境は激変しており、益々厳しくなっております。今後、これら難局を乗り越えるために、我々、中堅理学療法士が、若手理学療法士と一緒に力を合わせて乗り越えて行かなくてはなりません。その「前線基地」として、京都府理学療法士会が役割を果たせればと考えております。一人でも多くの会員の皆様が、積極的に関わっていただける士会(活動)にしていきたいと思っております。是非、その一翼を私に担わせていただけるようお願い申し上げます。

立候補趣意書

理事候補

氏名：阪東 美可子
勤務先名称：一般財団法人 宇治市福祉サービス公社

・士会役員歴

平成 9 年度～21 年度 保健福祉部員
平成 22 年度～23 年度 介護保険部 部長
平成 24 年度～25 年度 保険部 部長
平成 26 年～29 年度 業務推進部 部長

・抱負など (400 字以内)

地域包括ケアにおいて、他職種協働が重要であると言われる今日、つながりを持てる人材育成が急務である。また多様な職務内容に対応出来るサポート体制が必要であると思われる。移り変わっていく時代や制度の中、理学療法士の強みを活かせるよう、会として個人を支援していくと共に、社会の中で求められる役割を団体として果たせられるよう、理事として、人材育成、つながり支援、サポート体制づくりに努めたい。多くの会員が会の活動に参加し、その中で学びや交流を深め、社会の中の理学療法士として、自己実現が出来ればと考える。

立候補趣意書

理事候補

氏名：窓場 勝之
勤務先名称：社会福祉法人 京都博愛会 京都博愛会病院

・士会役員歴

平成 18 年度～現在 生涯学習部部員
平成 25 年度 京都府理学療法士学会準備委員
平成 29 年度 京都府理学療法士学会準備委員長

・抱負など (400 字以内)

私が京都府理学療法士会に入会したのは 12 年前で、入会后、生涯学習部の部員ならびに学会準備委員を務めさせていただき、くわえて第 28 回京都府理学療法士学会準備委員長にも従事させていただきました。京都に生まれ、京都に育ち、多くの思い出があるこの土地と、これまで先人の諸先輩方が築き上げて来られ、歴史あるこの府士会の理事にこの度立候させていただきました。理学療法士の職に就き、急性期・回復期・生活期の様々な病期の理学療法を経験いたしました。経験年数を重ねるにつれ、様々な職種の方と出会い、お話しする機会も多くなった現在、理学療法士に対する社会の期待に応えられる職能団体となり得ているのか、専門職としての“質”に危機感を感じています。若輩者ではございますが、京都府理学療法士会のさらなる発展のために、尽力させていただく所存であります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

立 候 補 趣 意 書

監事候補

氏 名：市橋 則明

勤務先名称：京都大学大学院 医学研究科人間健康科学系専攻

・士会役員歴

平成 6～7 年 新人教育部長、平成 8～9 年 理事（新人教育部）、平成 10～15 年 理事（学術局長）、平成 16 年～現在（副会長・学術局長）。
平成 13 年 第 41 回 近畿理学療法学会 準備委員長、平成 17 年 第 15 回 京都府理学療法士学会 学会長、平成 19 年 第 47 回 近畿理学療法学会 学会長。

・抱負など（400 字以内）

平成 8 年より、11 期 22 年間 京都府理学療法士の学術担当の理事として、京都府の理学療法士に対する研修活動に関わってきました。京都府士会の研修活動もほぼ軌道に乗り、さらに発展していくためには、新しい視点で行って頂くことが良いと考え、理事を退任し、監事に立候補することにしました。
監事として理事会が適正に業務を行っているかを監査することで、京都府理学療法士のさらなる発展のために努力致しますので、よろしくをお願いします。

立 候 補 趣 意 書

監事候補

氏 名：伊藤 清弘

勤務先名称：医療法人 岸本病院

・士会役員歴

平成 6～7 年度 京都府理学療法士会 広報部理事
平成 8～9 年度 京都府理学療法士会 組織検討委員長
平成 10～24 年度 京都府理学療法士会 地域部部长
平成 27～29 年度 京都府理学療法士会 監事
平成 24～29 年度 日本理学療法士協会 代議員

・抱負など（400 字以内）

私は会員が少数かつ遠隔地である京都北部を中心に活動してきました。その北部に勤務する会員の知識と技術の向上を図ることを目的に平成 7 年には自主的に「北部ブロック」を立ち上げ、京都市会の活動に積極的に参画し現在に至るまで活動を継続しております。
平成 27 年度から微力ながら少しでもお役に立ちたいと思い、京都市会監事として士会活動に携わってまいりました。今回もマイノリティーの立場に立った意見集約と会員全般の利益に繋がる士会活動を見守るため、監事という職務を全うしたいと思っています。